

## 【別紙】

### 第68回全日本選手権大会・第59回全日本女子選手権大会 竹刀の検査方法について

- 1 竹刀検査は、感染症対策により、大会前日（3月13日）に行います。  
午後1時30分までに、竹刀袋に入れた状態で指定検査場所にて検査担当者にお渡しください。
- 2 検査を受ける竹刀は3本までとし、竹刀（柄部）には必ず氏名を書いてください。また、竹刀袋には名札、刺繍等、本人のものとなるようにしてください。検査担当者から、竹刀と引き換えに「竹刀預かり証」を渡します。
- 3 検査終了後、合格した竹刀は大会当日まで大会本部に保管し、入場時後ただちに返却します。  
なお、不合格の竹刀は、選手打合せ会終了に併せて返却します。
- 4 不合格の竹刀がないよう「剣道用具確認証」の内容により、事前検査を各自で行い、破損等にも充分注意してください。  
万が一「不合格」となった場合に限り、総数が3本を超えない範囲で、当日の検査を受けられますので開会式前までに済ませてください。
- 5 大会前日の練習会場は、ホワイトリングサブアリーナとなります。  
午前9時より午後1時まで開放します。新型コロナウイルス感染対策のため、利用人数を制限しますので、係員の指示に従ってください。